

平成23年度

香川大学

瀬戸内圏研究シンポジウム

香川大学瀬戸内圏研究センターは、地域・社会貢献を目的として、「海」、「人文・社会」、「医療」の3つの分野からなる「瀬戸内圏研究」を推進して参りました。

本シンポジウムでは、これら研究の最新の成果を報告するとともに、この報告に基づいて様々な立場から忌憚ないご意見を頂き、地域・社会において瀬戸内圏研究センターが果たすべき役割を、皆さまとともに考えて参りたいと思います。

▶日時

平成24年 **3月14日(水)** 13:00~

▶会場

e-とぴあ・かがわ(情報通信交流館)  
BBスクエア(高松市サンポート・高松シンボルタワー5階)

▶主催

香川大学瀬戸内圏研究センター

▶お問い合わせ

香川大学 学術室 研究協力グループ  
TEL:087-832-1316 FAX:087-832-1319  
E-mail:tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

参加費  
無料

▶香川大学瀬戸内圏研究センターのホームページでもご案内しております  
<http://www.kagawa-u.ac.jp/setouchi/>

 国立大学法人香川大学

平成23年度

# 香川大学瀬戸内圏研究シンポジウム

■日時 / 平成24年 3月14日(水) 13:00～

■会場 / e-とびあ・かがわ(情報通信交流館)  
BBスクエア(高松市サンポート・高松シンボルタワー5階)

お問い合わせ

香川大学 学術室 研究協力グループ  
TEL:087-832-1316 FAX:087-832-1319  
E-mail:tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

## 講演内容

### ▶ 稲田 道彦

香川大学アーツ・サイエンス研究院  
教授

「島民主体の文化・観光資源を  
活用した地域振興の在り方について」  
～瀬戸内海島嶼部の持続可能な地域づくりにむけた提言～

### ▶ 原 量宏

香川大学瀬戸内圏研究センター  
特任教授

「遠隔医療による地域医療の  
再生に向けた取り組みについて」  
～かがわ医療福祉総合特区と島嶼医療の展開～

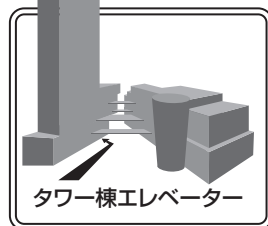
### ▶ 多田 邦尚

香川大学瀬戸内圏研究センター  
副センター長

「備讃瀬戸海域の栄養塩の現状と  
ノリ養殖の新たな取り組みについて」  
～ノリスカートをを用いた養殖形態の提案～

■ コメンテーター / 岡市 友利氏(香川大学元学長・名誉教授)  
梅原 利之氏(香川県観光協会会長)

■ コーディネーター / 本城 凡夫(香川大学瀬戸内圏研究センター センター長)



※タワー棟1階、ヨンテンプラザ斜め  
前の、シースルーエレベーターで  
4階までお越しく下さい。降りた正  
面が入口です。

## 参加申込書

【当日参加も可能です】

以下の欄に必要事項をご記入のうえ、お申込くださいますようお願いいたします。  
ご記入いただく個人情報は、センターが実施する講演会、シンポジウム等の案内に利用させていただきます。

■ FAX:087-832-1319

■ E-mail: tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

ご所属	お名前	電話番号	E-mail
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			